

破産手続開始・免責許可申立書

収入印紙
1500円を貼る

ふりがな 申立人氏名 _____ ふりがな 旧姓 _____ ※借入時の旧姓

生年月日／性別 (大正昭和平成 年 月 日生 / 男 女)

現住所 別添住民票のとおり (〒 _____) ※郵便番号は必ず記載

住民票と異なる。 ※住民票の添付は必要

〒 _____

電話番号 (自宅 勤務先) _____ (携帯電話) _____

申立ての趣旨

- 1 申立人について、破産手続を開始するとの決定を求める。
- 2 申立人（破産者）について、免責を許可するとの決定を求める。

申立ての理由

申立人は、添付の債権者一覧表記載の債務を負担していますが、添付の陳述書記載のとおりこれを支払うことができません。

平成 年 月 日

申立人 _____ 印

申立代理人 _____ 印 (※複数の場合、主任代理人を明記)

事務所（送達場所） 〒 _____

電話番号 _____ ファクシミリ _____

電子納付 希望する。(利用者登録コード _____)

鹿児島地方裁判所 支部 御中

印紙	1,500 円	
郵券	円	

関連破産事件 有 予定有

(平成 年(フ)第 号)

(申立日 申立人との関係)

添 付 書 類

※ 添付した書類の□に✓をつけて、必ずこの順序に並べて提出してください。

写しは A4版用紙 でコピーしてください。

- 1 世帯全員の住民票（本籍地等の記載省略のないもの）
- 2 所得証明書（記載省略のないもの）又は源泉徴収票写し（いずれも最新のもの）
- 3 給与証明書写し又は給与支給証明書写し（最近3か月についてのもの）
- 4 生活保護，年金，児童手当，子ども手当，その他の公的扶助の受給証明書（支給金額が分かるもの）
- 5 資産証明書又は無資産証明書（本籍地及び住所地のもの）
（※過去1年以内に市町村を異にする転居をした場合には前住所地のものも）
- 6 全部事項証明書（不動産登記簿謄本），固定資産評価証明書（申立人及び被相続人名義のもの）
（※21ページの不動産欄の説明を見て該当する場合は）担保権の被担保債権残高証明書，不動産業者2社の見積書
- 7 自動車車検証写し，査定書（申立人が所有するもの）
- 8 過去1年間の預貯金通帳写し（申立て直前に記帳したもの）
- 9 保険証書写し及び保険解約返戻金証明書（過去1年以内に解約又は失効したときは解約証明書等）
- 10 予定退職金証明書（過去1年以内に退職したときは退職金支給明細書）
- 11 自営に関する資料（確定申告書控え，決算書，帳簿，什器・備品目録等）
- 12 ローンの残っている商品を返還した場合は，その受領書等（※18ページ10欄に記載するものがあるときは，提出してください。）
- 13 電気・ガス・水道・電話料金等の公共料金を現金払いしている場合は，申立て直近分のその領収書等支払を証明する書類
- 14 受任通知書・介入通知書の写し
- 15 その他 ※下の余白に書類の名称を記載してください。

債権者一覧表（一般債権者）

- ※ 借入日の早い順に記載してください。
- ※ 用途の欄は、該当する選択肢の□に✓をつけ、その他を選択したときは内容を備考欄に記載してください。
- ※ 書ききれないときは4ページの用紙をコピーして4ページの後に追加し、下にページ数を4-2, 4-3のように枝番を付して記載してください。債権者名は〇〇（株）, 〇〇（有）等と会社名も正確に記載してください。備考欄には、債権者が個人の場合は申立人との関係を記載し、用途が購入の場合は購入した物品・商品名を記載してください。

債権者番号	債権者住所（契約した支店や請求書送付元の支店の所在地が分かれば、その住所を書いてください。）	最初に借りた日 最後に借りた日	現在の債務額
	債権者名	用途	備考
	〒	年 月 日 年 月 日	□利息制限法引直計算済 円
	債権者名	<input type="checkbox"/> 購入資金 <input type="checkbox"/> 生活費返済 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input type="checkbox"/> 事業資金 <input type="checkbox"/> 返済 <input type="checkbox"/> 保証 <input type="checkbox"/> 名義貸 <input type="checkbox"/> その他	
	〒	年 月 日 年 月 日	□利息制限法引直計算済 円
	債権者名	<input type="checkbox"/> 購入資金 <input type="checkbox"/> 生活費返済 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input type="checkbox"/> 事業資金 <input type="checkbox"/> 返済 <input type="checkbox"/> 保証 <input type="checkbox"/> 名義貸 <input type="checkbox"/> その他	
	〒	年 月 日 年 月 日	□利息制限法引直計算済 円
	債権者名	<input type="checkbox"/> 購入資金 <input type="checkbox"/> 生活費返済 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input type="checkbox"/> 事業資金 <input type="checkbox"/> 返済 <input type="checkbox"/> 保証 <input type="checkbox"/> 名義貸 <input type="checkbox"/> その他	
	〒	年 月 日 年 月 日	□利息制限法引直計算済 円
	債権者名	<input type="checkbox"/> 購入資金 <input type="checkbox"/> 生活費返済 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input type="checkbox"/> 事業資金 <input type="checkbox"/> 返済 <input type="checkbox"/> 保証 <input type="checkbox"/> 名義貸 <input type="checkbox"/> その他	
小計		名	円

	〒	年 月 日 年 月 日	<input type="checkbox"/> 利息制限法引直計算済 円
	債権者名	<input type="checkbox"/> 購入資金 <input type="checkbox"/> 事業資金 <input type="checkbox"/> 名義貸 <input type="checkbox"/> 生活費返 <input type="checkbox"/> 返済 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input type="checkbox"/> 保費 <input type="checkbox"/> 保証	
	〒	年 月 日 年 月 日	<input type="checkbox"/> 利息制限法引直計算済 円
	債権者名	<input type="checkbox"/> 購入資金 <input type="checkbox"/> 事業資金 <input type="checkbox"/> 名義貸 <input type="checkbox"/> 生活費返 <input type="checkbox"/> 返済 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input type="checkbox"/> 保費 <input type="checkbox"/> 保証	
	〒	年 月 日 年 月 日	<input type="checkbox"/> 利息制限法引直計算済 円
	債権者名	<input type="checkbox"/> 購入資金 <input type="checkbox"/> 事業資金 <input type="checkbox"/> 名義貸 <input type="checkbox"/> 生活費返 <input type="checkbox"/> 返済 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input type="checkbox"/> 保費 <input type="checkbox"/> 保証	
	〒	年 月 日 年 月 日	<input type="checkbox"/> 利息制限法引直計算済 円
	債権者名	<input type="checkbox"/> 購入資金 <input type="checkbox"/> 事業資金 <input type="checkbox"/> 名義貸 <input type="checkbox"/> 生活費返 <input type="checkbox"/> 返済 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input type="checkbox"/> 保費 <input type="checkbox"/> 保証	
	〒	年 月 日 年 月 日	<input type="checkbox"/> 利息制限法引直計算済 円
	債権者名	<input type="checkbox"/> 購入資金 <input type="checkbox"/> 事業資金 <input type="checkbox"/> 名義貸 <input type="checkbox"/> 生活費返 <input type="checkbox"/> 返済 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 遊興費 <input type="checkbox"/> 保費 <input type="checkbox"/> 保証	
小計		名	円
合計		名	円

債権者一覧表（公租公課）

滞納なし

※滞納があるものだけ記入してください。書ききれないときはこのページ用の紙をコピーしてこのページの後に追加し、下にページ数を5-2, 5-3のように枝番を付して記載してください。

番号	住所	税目	現在の滞納額
	税官署名	滞納処分に基づく差押の有無 (該当する選択肢の□に✓をつけてください。)	備考
	〒		円
		<input type="checkbox"/> 差押あり <input type="checkbox"/> 差押なし	
	〒		円
		<input type="checkbox"/> 差押あり <input type="checkbox"/> 差押なし	
	〒		円
		<input type="checkbox"/> 差押あり <input type="checkbox"/> 差押なし	
	〒		円
		<input type="checkbox"/> 差押有あり <input type="checkbox"/> 差押なし	
合計		名	円

債権者一覧表（保証人）

保証人なし

※保証人が個人である場合は、備考欄に申立人との関係を書いてください。

※債権者番号欄には、債権者一覧表（一般債権者用）の債権者の番号を記載してください。

※書ききれないときはこのページの用紙をコピーしてこのページの後に追加し、下にページ数を6
ー2， 6ー3のように枝番を付して記載してください。

番号	住所	債権者番号	保証債務現在額
	保証人名	債権者名	備考
	〒	番	円
	〒	番	円
	〒	番	円
	〒	番	円
	〒	番	円
合計		名	円

陳 述 書

経歴等

1 最終学歴（該当する選択肢の□に✓をつけてください。）

□昭和□平成 年 月 日

□中学・□高校・□専門学校・□短大・□大学 □卒業・□中退

2 主な職歴又は事業内容（現在からさかのぼって書いてください。）

年 月 ～ 現 在	会社名等	□自営 □勤め
年 月 ～ 年 月	会社名等	□自営 □勤め
年 月 ～ 年 月	会社名等	□自営 □勤め
年 月 ～ 年 月	会社名等	□自営 □勤め
年 月 ～ 年 月	会社名等	□自営 □勤め
年 月 ～ 年 月	会社名等	□自営 □勤め
年 月 ～ 年 月	会社名等	□自営 □勤め

※ 無職の期間は「会社名等」の欄に「無職」と書いてください。

3 家族及び生活状況

(1) 家族の状況

続柄	氏 名	年齢	勤め先・学校	月 収	同居別居欄
					同居・別居
					同居・別居
					同居・別居
					同居・別居
					同居・別居
					同居・別居

※ 続柄は、申立人から見た関係を記入してください。

※ 同居別居欄は、該当する方を○で囲んでください。

※ 同居人は全て、別居している子どもについても全て書いてください。

(2) 結婚歴 ない・ある 離婚歴等 ない・ある

相手	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月結婚	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月離婚・死別
相手	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月結婚	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月離婚・死別
相手	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月結婚	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月離婚・死別

(3) 生活状況

① 月収（最近数か月間の平均額）

- 給与所得等 円
- 生活保護 円
- 年金・児童扶養手当等 円
- その他（ ） 円

※ 申立人以外の人収入が家計を構成している場合は、「その他」の欄に収入を得ている人の氏名及びその金額を書いてください。

② 支出

1か月当たりの借金の支払額 円

借金の支払（申立人のみ）を除いて、1か月に必要な世帯全員の生活費

..... 円

同居者も借金がありますか。 ない ・ ある

※ ある場合は、その同居者の氏名、借金総額、月々の支払額を書いてください。

(同居者氏名) , 借金総額 円, 毎月 円支払)

(同居者氏名) , 借金総額 円, 毎月 円支払)

(同居者氏名) , 借金総額 円, 毎月 円支払)

③ 住宅状況

持家(名義 申立人 配偶者 その他)

借家(賃借名義) ※誰の名義で借りているかを記載

家賃円 ・ 敷金円

※家賃の滞納がある場合は、債権者一覧表に記載する必要があります。

その他 ()

(4) 現在の健康状態 (あなた及び家族に病気や障害等があり、収入や支出に影響がある場合には、その病名等を書いてください。)

本人健康 病気や障害等 (病名等)

通院・入院中

続柄 () 病気や障害等 (病名等)

通院・入院中

続柄 () 病気や障害等 (病名等)

通院・入院中

毎月の治療費として必要な額 (あなたが負担している金額)

_____円

4 取立て・弁済及び過去の裁判手続利用状況

(1) 債権者の取立て (訴訟, 支払督促, 強制執行等の裁判所の手続を除く。) について ない ・ ある

※ここ数か月の取立状況を具体的に書いてください。

(2) 債権者と裁判所の手続以外で返済について話し合いをしたことがありますか。

ない ・ ある

内容, 経緯 ※どの債権者といつどのような経緯で話し合い, その結果がどうなったかについて書いてください。

(3) 税官署からの法的手続による請求について

滞納処分（差押え等）を受けたことがありますか。

ない ある（税官署から送付された書類の写しを提出してください。）

税官署名 差押え等の日

税官署名 差押え等の日

(4) 債権者からの裁判所の手続による請求について

①裁判所の強制執行（不動産、債権、動産の差押え）を受けたことがありますか。

ない

ある（裁判所から送付された書類の写しを提出してください。）

裁判所名 地方裁判所 支部

事件番号 平成 年（又、ケ、ル、ナ、） 第 号

②訴訟等を起こされたことがありますか。

ない

ある（裁判所から送付された書類の写しを提出してください。）

ア訴訟 支払督促 調停 仮差押 仮処分 その他

裁判所名 裁判所 支部

事件番号 平成 年（ ） 第 号

イ訴訟 支払督促 調停 仮差押 仮処分 その他

裁判所名 裁判所 支部

事件番号 平成 年（ ） 第 号

(5) ①過去に破産手続で免責許可又は不許可決定を受けたことがありますか。

ない ・ ある

裁判所名 地方裁判所 支部

事件番号 平成 年（フ） 第 号

破産宣告（破産手続開始決定）日 平成 年 月 日

免責許可・不許可決定日 平成 年 月 日

②過去に個人再生手続で再生計画の認可決定を受けたことがありますか。

ない ・ ある

裁判所名 地方裁判所 支部

事件番号 平成 年 (再ロ・再イ) 第 号

再生計画認可決定日 平成 年 月 日

その個人再生手続において、ハードシップ免責（民事再生法235条1項、244条）の決定を受けたことがありますか。

ない ・ ある

ハードシップ免責決定日 平成 年 月 日

(6) 起訴・告訴の有無

詐欺罪又は詐欺破産罪で起訴又は告訴されたことがありますか。

ない ・ ある (起訴 ・ 告訴)

..... 地方裁判所 支部 平成 年 () 第 号

(7) 最近の返済状況

最終返済日とその直前2～3か月の返済について書いてください。

最終返済

年月日	返済先	金額	返済に至った経緯

直前2～3か月の返済

年月日	返済先	金額	返済に至った経緯 (例) 約定の返済, 取立てが厳しかった, 保証人がついていたなど

5 破産申立てに至った事情

- (1) あなたの最初の借金（又はローン等による物品購入を含む。以下同様）について記載してください。

時期 昭和平成 年 月ころ

債権者名 ()

物品購入の場合はその商品名 ()

借金の理由 _____

- (2) 借金とそれが増えていった原因

※以下の選択肢の中から借金とそれが増えていった原因としてあてはまるもの（複数あるときはその全て）を選んでにを入れ所要事項を記載したうえ、15ページ以下に次の①～⑤の質問の番号（⑤についてはア～ク及びa～eの符号も）を記載してから具体的な事情を過去から順に書いてください。 **箇条書きでもかまいません。**

- ① 生活費が足りなくなったから

※当時の職業、収入（月収）及び月々の返済額、生活費が足りなくなった具体的な理由を15ページ以下に記載してください。

- ② ギャンブルや投資・投機にお金を使いすぎたから

内容 パチンコ・パチスロ 競馬 競輪 競艇 麻雀

ゲーム機賭博 先物取引 証券取引 マルチ商法

その他 ()

時期 年 月ころ ～ 年 月ころ

これらのために負ったと思われる借金の総額円くらい

※具体的な内容を15ページ以下に記載してください。

- ③ 高額商品（高価な自動車、貴金属、絵画、高価な洋服・エステ等）の買物や旅行、飲食店（キャバクラ、バー等を含む）・風俗営業店等における遊興にお金を使いすぎたから

これらの買物や遊興に使った総額円くらい

※買物や遊興の内容について、時期、金額を含めて具体的に15ページ以下に記載してください。

□④ 借金の保証人になったから

※保証することになった経緯を15ページ以下に具体的に記載してください。

□⑤ 事業（店）のためにお金を使ったから

※事業内容、事業資金として借金をするようになった経緯を15ページ以下に記載してください。

※現在又は本件破産手続開始申立て前1年内に個人事業主であった人は下記ア～クの質問にも回答してください。

記

ア 商品をダンピングしたことはありますか。

ない。・ ある。

※あると回答した場合はその内容を15ページ以下に記載してください。

イ 営業中は商業帳簿をつけていましたか。

帳簿は一切つけていない。

つけていた。 ※帳簿写しを添付してください。

ウ 税金の申告はどのような方式でしていましたか。 ※申告していた場合は申告書控えを添付してください。

申告したことがない ・ 青色申告 ・ 白色申告

エ 未回収の売掛金・手形金・営業保証金返還請求権等がありますか。

ない。

ある。 ※A4版の用紙に目録を作成し、現時点での評価額を記載して提出してください。

オ 什器備品、在庫商品、製品・半製品・仕掛品・原材料等がありますか。

ない。

ある。 ※A4版の用紙に目録を作成し、現時点での評価額を記載して提出してください。

カ 什器備品，在庫商品，製品・半製品・仕掛品・原材料等についてこれまでに処分（売却，贈与，廃棄等）したものがありますか。

ない。

ある。 ※15ページ以下に「⑤カ」と標題を記載し，下記a～eの符号と該当事項を具体的に記載してください。

記

a 品名

b 処分方法（誰に売却，贈与したか，どこに廃棄したかなど）

c 処分した時期

d 処分価格（代金）

e 受け取った代金等があるときはその用途

キ 営業場所や店舗，事務所等は所有物件ですか。

申立人の所有である。

賃貸物件である。（※賃貸借契約書を提出してください。契約解除している場合は，15ページ以下に「⑤キ」と標題を記載し，いつ賃貸借契約を解除して，敷金・保証金等の処理をどのようにしたかを具体的に記載してください。）

ク その他の財産権等（事業に関連するもの）がありますか。

ない。

ある。 ※A4版の用紙に目録を作成し，現時点での評価額を記載して提出してください。

6 債務完済のめどが立たなくなった時期とその後の借入れ

(1) 債務完済のめどが立たないと思いだめた時期はいつですか。

平成 年 月 上旬・中旬・下旬 頃

(2) (1)の時期以降に借入れ又はローン・クレジットの利用をしたことがありますか。

ない ・ ある

借 入 日	借 入 先	金 額

※ ここに記載した債権者を債権者一覧表に記載漏れしていないか、債権者一覧表の「最後に借りた日」欄と一致しているか、よく確認してください。

7 お金を借りるときやローン・クレジットの申込みをするときに、氏名、生年月日、収入の額、負債総額等を偽って申込みをしたことはありますか。

ない

ある (具体的事情 ※借り入れた日、債権者名、金額及び偽った内容を書いてください。)

8 最後に借入れやローン・クレジットの利用をしたのはいつですか。

借 入 日	借 入 先	金 額

※ ここに記載した債権者を債権者一覧表に記載漏れしていないか、債権者一覧表の「最後に借りた日」欄と一致しているか、よく確認してください。

9 ローン・クレジットの残っている商品を**現在**持っていますか。

持っていない ・ 持っている

商 品 名	会 社 名	購 入 時 期	購 入 価 格	残 額	備 考

10 ローン・クレジットの残っていた商品について、信販会社等に返還したことや、引揚げがされたことがありますか。

ない ・ ある

商 品 名	会 社 名	返 還 時 期	清 算 金	備 考

1 1 ローン・クレジットで買った商品を、処分したこと（お金に換えた、人に渡した、捨てた）や紛失したことがありますか。

ない ・ ある ※ 理由欄も記載してください。

商 品 名	会 社 名	購入時期	購入価格	処分時期	処分価格	備 考

理由 ※買入れや換金については、処分の理由だけでなく、なぜこのようなことを思い付いたのかも下欄に書いてください。

.....

.....

.....

.....

1 2 本件破産手続開始申立て前1年内の財産の処分等

(1) 本件破産手続開始申立て前1年以内に、財産（不動産、自動車、貴金属、株券・出資金等、ゴルフ会員権等）を処分・隠匿したことがありますか。

ない ・ ある

(2) 本件破産手続開始申立て前1年以内に、一部の債権者に特に有利になる弁済をしたり、債権の放棄や免除をしたことがありますか。

ない ・ ある

(3) (1)~(2)の事情 ※ 処分等の年月日、処分等した財産、処分等の方法、金額、相手方、経緯、代金の使途等を書いてください。

.....

.....

.....

.....

1 3 本件破産手続開始申立て前1年以内に退職金、保険解約返戻金・保険給付金を受領したことがありますか。

ない ・ ある

※退職金を受領したときは退職金の金額がわかる証明書、解約返戻金を受領したときは解約返戻金額の証明書を添付してください。

会 社 名	受領年月日	受領額	残 額	使 途

資 産 目 録

1 有体動産 ない ・ ある

※ 時価が10万円を超えと思われる家財道具や電化製品等がある場合にご記入ください。

品 名	数量	購入年月日	購 入 額	時 価 額	備 考

2 自動車 ない ・ ある バイク ない ・ ある

※ 申立人が所有する全ての自動車及びバイクの車検証(又は登録事項証明書)の写しを添付してください。

メーカー・車名	年 式	購 入 額	時 価 額	ローン残額	備 考

3 不動産 ない ・ ある

所 在 地	種 類	固定資産評価額	評価額×1.4	被担保債権残額

※ 申立人又は被相続人名義の不動産がある場合は、不動産登記簿謄本(全部事項証明書)、固定資産評価証明書を添付してください。

※ 不動産に担保権が設定されている場合は被担保債権の残高証明書を添付し、さらに、固定資産評価額を1.4倍した金額が被担保債権残額より大きい場合は、不動産業者2社の見積書を添付してください。また、担保権が設定されておらず、当該不動産の固定資産評価額が1筆(1棟)当たり10万円以上である場合にも、不動産業者2社の見積書を添付してください。

※ 種類欄には、不動産が土地の場合は①と、建物の場合は②と、マンションの場合は③とそれぞれ書いてください。

4 現金 ない ・ ある

※ 10万円以上の現金を保管している場合にご記入ください。

金 額	円	保管場所	
-----	---	------	--

5 預貯金 ない ・ ある

① 金融機関名	支店名	金額	円
<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 総合 <input type="checkbox"/> その他 ()		口座番号	備考
② 金融機関名	支店名	金額	円
<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 総合 <input type="checkbox"/> その他 ()		口座番号	備考
③ 金融機関名	支店名	金額	円
<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 総合 <input type="checkbox"/> その他 ()		口座番号	備考
④ 金融機関名	支店名	金額	円
<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 総合 <input type="checkbox"/> その他 ()		口座番号	備考
⑤ 金融機関名	支店名	金額	円
<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 総合 <input type="checkbox"/> その他 ()		口座番号	備考
⑥ 金融機関名	支店名	金額	円
<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 総合 <input type="checkbox"/> その他 ()		口座番号	備考

※ 1 預貯金通帳は申立て直前に記帳し、提出する通帳写しの最後のページに「〇〇年〇〇月〇〇日記帳」と書いてください。

2 預貯金通帳(残高のないもの、再発行済み旧通帳等も含む。)は、名義人、口座番号等の記載されたページから順に申立日からさかのぼって1年分をコピーした上、各通帳ごとにつづって添付してください。

6 保険 ない・ある（最近1年以内に失効したものについても書いてください。）

① 保険会社名	種類	解約返戻金額 円
契約日	満期日 解約日	備考
② 保険会社名	種類	解約返戻金額 円
契約日	満期日 解約日	備考
③ 保険会社名	種類	解約返戻金額 円
契約日	満期日 解約日	備考
④ 保険会社名	種類	解約返戻金額 円
契約日	満期日 解約日	備考

※ 保険契約書の写し、解約返戻(支払)金(見込)額証明書、失効証明書を添付してください。

7 退職金 ない・ある

勤務先（支給者）	所在地	退職日
退職金額（予定額） 円	備考	

※ 予定退職金証明書（又は退職金がないことの証明書）を添付してください。

8 借家の敷金・保証金 ない ・ ある

差 入 先	住 所	差 入 額	返 戻 額

※退去予定がない場合は、返戻額欄は「不明」と記載してください。

9 債権（貸付金・求償金・過払金等） ない ・ ある

※ 下記の「貸付先等」欄には、あなたが保証人になって借主の代わりに借金を支払った場合にはその借主の氏名を、あなたが名義貸しをしている場合にはその名義借人の氏名を、過払金の場合にはその業者名を、それぞれ書いてください。回収の見込みがない場合は、「回収の見込み」欄に「なし」と書いて、その理由も書いてください。

貸 付 先 等	住 所	金 額	回収の見込み

10 その他の財産（互助会等の積立金、貴金属、株券・出資金等の有価証券、会員権等）
ない ・ ある

種 類	取得（開始）時期	金 額（評価額）

11 相続財産はありますか。 ※ある場合は、遺産分割協議をしていないときも、「ある」に✓を付して資産目録（21ページ以下）の該当欄に記入してください。

ない ・ ある

家 計 表

平成 年 月分 ※収入合計と支出合計の金額は一致するはずです。

※申立て直前月のあなたの生活費について書いてください（あなた以外の人と家計を共にしている場合はその人の分も含めてください。）

※（ ）内に，保険料の支払がある人はその保険会社名と契約者名を，交際費や娯楽費の支出がある人はその内容を，返済の支出がある人はその債務の名義人を，ガソリン代の支払がある場合は車両の名義人を，それぞれ記入してください。

収 入		支 出	
費 目	金 額 (円)	費 目	金 額 (円)
給料 (本人)		家 賃	
給料 (配偶者)		食 費	
給料 ()		税 金	
給料 ()		保険料 ()	
自営収入 (本人)		電気代	
自営収入 (配偶者)		ガス代	
自営収入 ()		水道代	
自営収入 ()		電話代 (携帯)	
年金 (本人)		電話代 (固定)	
年金 (配偶者)		新聞代	
年金 ()		医療費	
生活保護		教育費	
児童手当 (子ども手当)		交通費	
雇用保険 (失業保険)		養育費	
援助 (氏名)		交際費 ()	
		娯楽費 ()	
		返済 ()	
		ガソリン代 ()	
前月からの繰越し		翌月への繰越し	
収入合計	円	支出合計	円

